

## 「地域密着型 CAE の取り組み－公設試の CAE 活用最新動向－」

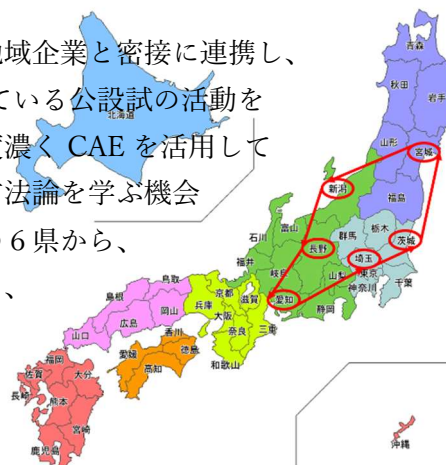
日 時 2017年6月1日(木) 13:15-15:30 (16:00)

場 所 会場 G (7階会議室706)、定員 45名程度

実行委員 佐々木(日立)、岩井(ZF TRW)、澤田(産総研)

### 趣 旨

今年で5回目となる本シンポジウムでは、各県において地域企業と密接に連携し、CAE や数値シミュレーション技術をものづくりに活かしている公設試の活動を紹介頂き、解析からものづくりまでをコンパクトに、密度濃く CAE を活用しているプロセスにおける工夫点や実課題に対する実用的な方法論を学ぶ機会としたい。今回は埼玉・茨城・宮城・新潟・長野・愛知の6県から、それぞれの地域の特性・特色に根差した活動をご紹介頂き、今後の取り組みに関する議論を行う。



### プログラム概要

13:15-13:20 (5分程度)

【0】趣旨説明、佐々木 直哉(株式会社日立製作所)

13:20-14:20 (講演4件、各15分程度)

【1】増子 陽一 様 (埼玉県産業技術総合センター 技術支援室機械技術担当)  
埼玉県産業技術総合センターにおける3Dデジタルものづくり支援の取組

【2】早乙女 秀丸 様 (茨城県工業技術センター 繊維工業指導所素材開発部門)  
茨城県工業技術センターにおけるCAEを活用した研究と人材育成

【3】伊藤 利憲 様 (宮城県産業技術総合センター 企画・事業推進部商品開発支援班)  
宮城県におけるデジタルエンジニアリング高度化の取り組みについて

【4】片山 聡 様 (新潟県工業技術総合研究所 中越技術支援センター)  
新潟県工業技術総合研究所における塑性加工CAEを用いた技術支援、人材育成

14:20-14:30 (小休憩、10分程度)

14:30-15:00 (講演2件、各15分程度)

【5】宮嶋 隆司 様 (長野県工業技術総合センター 材料技術部門設計支援部)  
長野県工業技術総合センターにおけるCAE活用による技術支援活動紹介

【6】梶田 欣 様 (名古屋市工業研究所 システム技術部生産システム研究室)  
CAEを用いた熱測定手法の開発

15:00-15:30 (30分程度、※全体として16:00までは延長の可能性あり)

【7】パネル形式の総合討論(増子様、早乙女様、伊藤様、片山様、宮嶋様、梶田様、他)  
討論内容:ものづくりへのCAEの活用における課題や工夫すべき点、技術の伝承、移管、ノウハウの共有、人材育成の現状等に関し議論を行う。

以上